

平成20年度

ビジットおきなわ計画

1,000万人の来訪を目指し

平成20年2月

沖縄県観光商工部

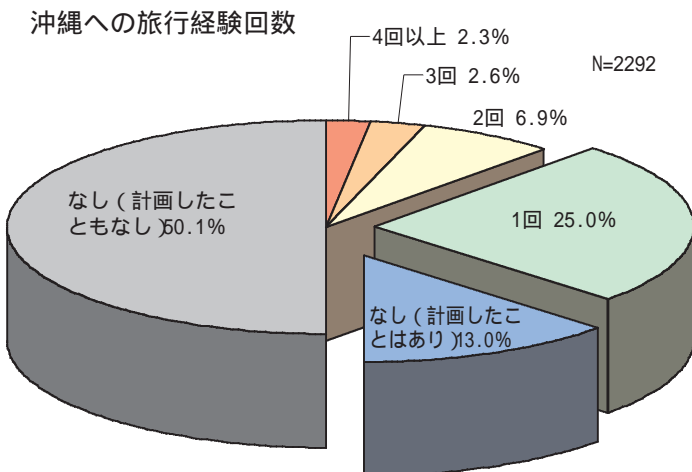
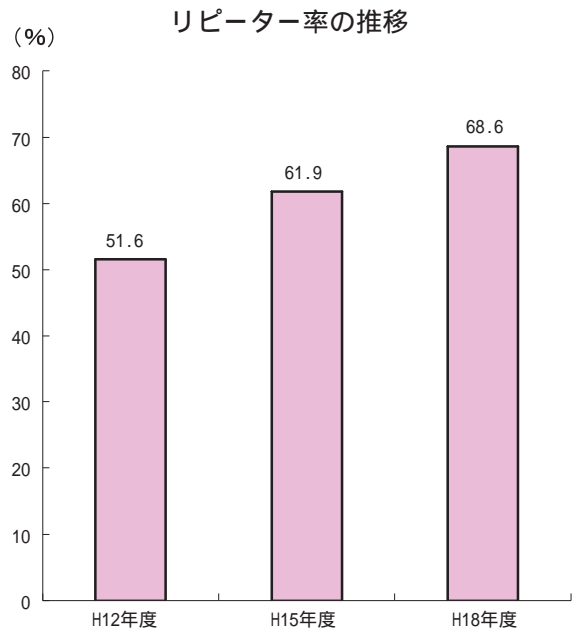
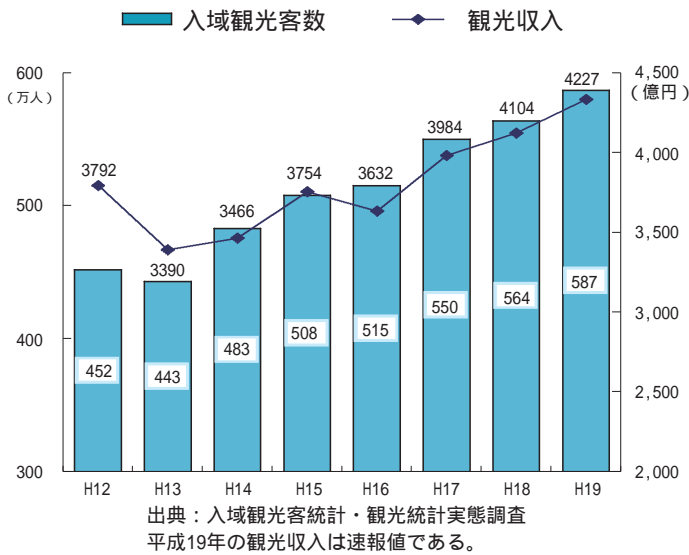
ビジットおきなわ計画とは

「ビジットおきなわ計画」は、観光客1千万人の誘致を目指し、新たな観光計画として、平成19年度から策定されています。「沖縄県観光振興基本計画」や「沖縄県観光振興計画」のもと、単年度毎の数値目標を設定した、具体的な誘客行動として位置づけています。

この1年間で、特に重点的に誘客に取り組むマーケット等を定め、それに基づく目標を設定し、実効的な施策展開を定めています。

具体的な誘客施策の展開にあたっては、さらに観光関連業界との連携を密にし、状況の変化に的確に対応をしながら、より効果の高い事業展開を図っていきたいと考えています。

沖縄観光の現況



*平成17年度観光統計実態調査(全国消費者アンケート調査)より

平成19年の観光客数は約587万人、観光収入は約4,227億円(速報値)と順調に推移している。

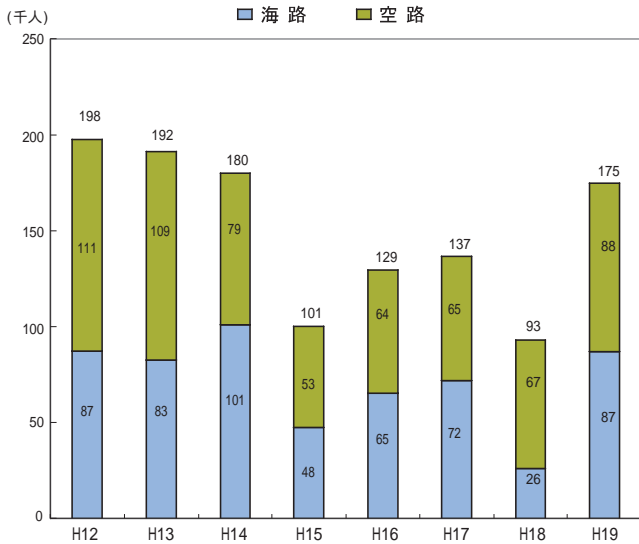
観光客に占めるリピーター(沖縄来訪が2回目以上の方)が70%近くに達している。

一方で、国民の約6割はまだ沖縄を訪れていない。

うち、以前に沖縄旅行を計画はしたがまだ来ていない人が13%。

1回だけしか来たことがない人が25%。

外国人観光客の推移



出典：入域観光客統計

マイルス(MICE)の実績について

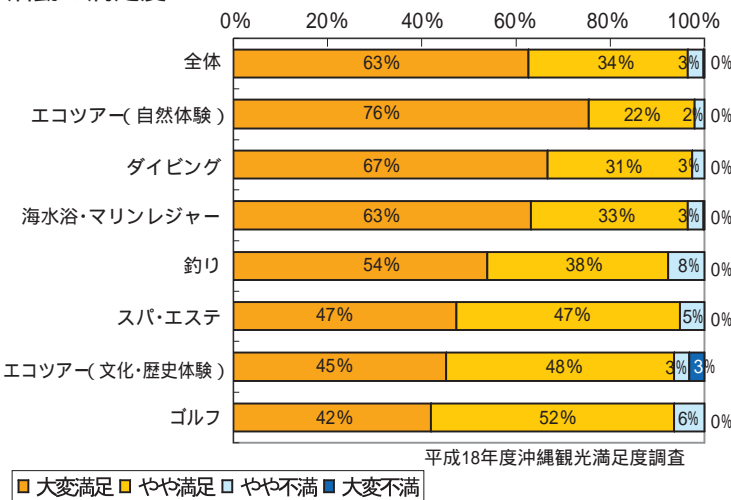
これまでに行われた主な国際会議

- 平成12年 九州・沖縄サミット首脳会合
- 平成14年 科学技術大学院大学国際学術シンポジウム
- 平成15年 第3回太平洋・島サミット
国連アジア太平洋地域地図会議
- 平成16年 第10回国際サンゴ礁シンポジウム
- 平成17年 第35回日本人工関節学会
第46回米州開発銀行年次総会
- 平成18年 第4回太平洋・島サミット
東アジア生物物理学学会・日本生物物理学学会年会
- 平成19年 第21回太平洋学術会議
第7回アジア学術会議

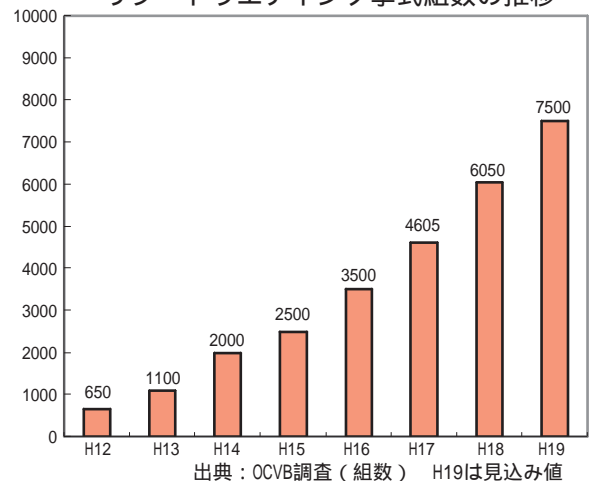
スポーツコンベンション

- プロ野球春季キャンプは、国内外12球団がキャンプ
- 平成18年度スポーツキャンプ・合宿実施状況
野球86件、陸上競技58件、サッカー52件、
ソフトボール10件、テニス9件、武道7件等

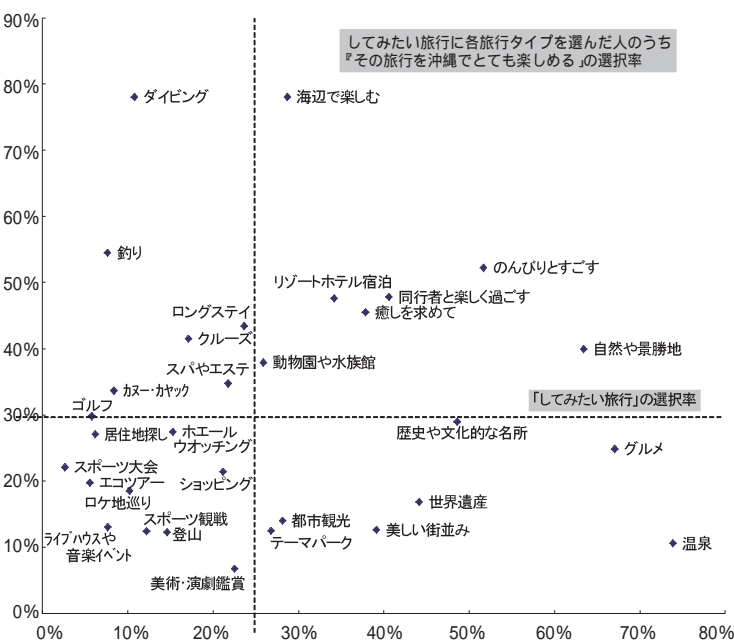
活動の満足度



リゾートウエディング挙式組数の推移



未来訪者(*1)の沖縄の魅力の認知度



※平成19年度沖縄未来訪者インターネット調査

*1 未来訪者：以前に沖縄旅行を計画したことはあるが、未来訪の方

外国人観光客が少ない(H19:全体の3%)
亜熱帯海洋性リゾートの特性を活かした
スポーツコンベンションの人気の高い。
企業インセンティブツアーの目的地として
注目されている。
リゾートウエディングが好調に推移、列席者を含めると約24万人の誘客と推計。
活動の満足度をみると、エコツアー(自然体験)の満足度が高くなっている。
未来訪者は、「のんびりと過ごす」や「自然や景勝地」などの旅行を好んでおり、
また、それが、沖縄で楽しめると認識している。

今後、これらのマーケットに対する
重点的な施策展開を図っていきます。

○ 平成20年度の目標

入域観光客数

620万人

(対前年度見込み比4.6%増)

うち外国人観光客数

22万人

(対前年度見込み比22.2%増)

観光収入

4,770億円

(対前年度見込み比11.4%増)

観光客一人あたりの県内消費額

77,000円

(対前年度見込み比6.6%増)

○ 平成20年度誘客の重点項目

1. 外国人観光客の誘客促進

国際的な観光リゾート地の形成を図るため、台湾・韓国・中国・香港の海外重点地域における誘客・宣伝活動を戦略的に展開するとともに、欧米地域等についても沖縄の独自性を有する観光資源を活用した誘客促進を図ります。

2. M I C E の誘致促進

付加価値が高く、地域への経済波及効果が高いM I C E (ミーティング・インセンティブツアー・コンベンション・イベント)の誘致を推進します。

3. ニューツーリズムの推進

全国的な旅行トレンドに的確に対応した、自然環境、風土、ホスピタリティ等を活用した、ロングステイツーリズム、エコツーリズム等の新しい旅行形態を創出し、新規マーケットの開拓に取り組みます。

4. リゾートウエディングの推進

引き続き好調に推移している国内市場での誘客を促進するとともに、新たに海外市場への展開を図ります。

主要施策の展開

1. 外国人観光客の誘客促進

1. 海外重点地域におけるマーケット調査を実施するとともに、沖縄の観光資源を活用した効果的なプロモーション戦略を構築します。
2. 航空路線の拡充を図るため、航空会社、政府関係機関への働きかけや、チャーター便の誘致促進に取り組みます。
3. アジアへの航路開拓を行っている欧米のクルーズ会社に対しトップセールスを行うほか、商談会等への参加を通じてセールスプロモーションを展開します。
4. ウェブサイト「真南風プラス」や観光情報誌の外国語版の充実を図ることで、沖縄観光の魅力発信を強化します。
5. メディアを活用した広報宣伝や国際旅行博覧会への出展を行います。
6. 航空会社・現地旅行社と県内事業者とのマッチングによる旅行商品の造成支援により、魅力ある商品づくりを進めます。

2. MICEの誘致促進

1. メディアを活用したプロモーション活動、受け入れ体制の整備、環境貢献型モデルツアーの造成やパンフレットの作成等、CSR（企業の社会貢献）ツーリズムを促進します。
2. 企業インセンティブツアーの促進を図るため、旅行会社とタイアップしたセミナーの開催やツアー支援として芸能アトラクション等を派遣します。
3. 国際会議等の誘致を図るため、キーパーソンの招聘や国際会議見本市等への出展を行います。
また、本年度開催予定の「G8科学技術大臣会合」の開催を支援します。
4. スポーツイベントの誘致を促進するため、パンフレット等プロモーションツールの作成、受け入れ体制の整備や関係団体へ誘致活動を行います。

3. ニューツーリズムの推進

1. 団塊世代を含むシニアを中心に、今後益々需要が高まると予測されている長期滞在型観光（ロングステイツーリズム）の推進方策を検討するとともに、より効果的な誘客プロモーションを展開します。
2. エコツーリズムに関する情報発信、人材育成及び官民一体となったプロモーション活動等に取り組み、本県のエコツーリズムのブランド形成を図ります。

4. リゾートウエディングの推進

1. パンフレット、DVDの作成及びウエディングフェアの開催等により、「沖縄リゾートウエディング」の魅力を発信します。
2. 旅行会社向けのウエディング説明会を実施し、商品造成をサポートします。
3. 新たな市場開拓に向けて、東アジア地域のウエディング市場調査を行います。
4. 新たな「沖縄リゾートウエディング」の魅力を促進するため、関連業界と連携を図り、受け入れ体制の充実・整備を図ります。

5. 幅広いマーケットへの取り組み

1. 修学旅行の誘致

新規マーケットの開拓を目的に、新設される地方空港の利用促進活動とタイアップするなど地元と連携し、修学旅行の誘致活動を強化していきます。また、学習素材の充実を図るなど、様々な需要に対応できる質の高い受入体制の整備に努めます。

2. フィルムオフィスの機能の強化

沖縄フィルムオフィスのデータベース機能の拡充により、ロケ撮影の更なる誘致を図るとともに、県内各市町村におけるロケ誘致の体制を整備する等により、沖縄フィルムオフィスの機能を強化します。

3. 健康保養型観光の推進

離島における食物アレルギー対応型ツアープログラムの開発に向けた支援を行う等、本県の持つ温暖な気候や豊かな自然環境等を活かした健康保養型観光の推進に取り組みます。

6. 受け入れ体制の整備

1. 観光まちづくりの推進

市町村、民間団体、圏域等との意見交換会を実施し、地域の観光振興の方向性及び課題等を確認するとともに、今後の取り組みについて協議を行います。

また、地域における課題等の整理及び観光まちづくりに向けた取り組み状況を踏まえ、沖縄県観光・リゾート・コンベンション推進本部において、県が支援すべき内容等について検討を行います。

2. 持続可能な観光地づくりの推進

自然環境等の保全に配慮した観光地づくりを促進するため、市町村公募により、計画の策定や、保全活動等の取り組みに対する支援を行います。併せて、環境に配慮した木道や観光地のトイレ・シャワー等の利便施設の整備に対する支援を行います。

また、持続可能な観光地づくりを推進するため、観光地における観光客受入容量の定量化手法の研究を行います。

3. 観光産業の魅力向上による優秀な人材確保

小学校での観光学習教材の充実強化により観光産業への理解促進を図るとともに、観光教育機関、観光関連業界、行政等の連携による連絡会議を開催し、観光産業における優秀な人材確保につなげます。

◎ 主要な観光関連予算（案）

● 観光誘致対策事業費	185,018（千円）
● 戦略特化型観光客誘致重点事業	61,028（千円）
● 国際観光地プロモーションモデル事業 新規	66,939（千円）
● 海外観光魅力発信強化事業 新規	30,171（千円）
● MICE誘致・開催推進事業 新規	43,273（千円）
● 沖縄型ニューツーリズム形成促進事業 新規	22,951（千円）
● 持続可能な観光地づくり支援事業 新規	141,087（千円）



沖縄県 観光商工部 観光企画課

〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2

TEL: 098-866-2763 FAX: 098-866-2767

URL: <http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=233>

この冊子は、1,000部作成しました。印刷費用は、93,450円でした。

